

事務連絡  
平成25年10月25日

一般社団法人ペットフード協会会長 殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課  
課長補佐（愛玩動物用飼料対策班担当）

中国産ジャーキーに起因すると思われる犬猫への健康被害（注意喚起）

日頃よりペットフードの安全確保に御尽力いただき感謝いたします。

既に御承知のことと思いますが、下記のとおり、2007年以降米国において主に中国産のペット用ジャーキー（鶏肉、あひる肉、さつまいも、ドライフルーツ等）に起因すると思われる疾患が発生しております。

FDAの公表情報によれば、犬3,600例、猫10例の報告があり、うち580例が死亡しています。FDAは原因究明に努めてきておりますが、未だに原因が特定できていないため、今般、飼養者や獣医師に対し、ペットに嘔吐等の症状があれば嘔吐物とともに獣医師へ相談することなどを呼びかけたところです。

貴協会におかれましても、中国産ジャーキー等を輸入する際には、下記について十分注意されるようお願いいたします。

#### 記

- 1 貴協会の会員が中国から輸入する製品が、ペットフード安全法の基準・規格に合致していることに加えて、当該製品が製造される工場で製造される他の製品に起因すると考えられる健康被害が起きていないことを併せて確認すること。
- 2 輸入した製品による健康被害を確認した場合は、当課（愛玩動物用飼料対策班）へ速やかに連絡すること。

#### <参考情報>

1. 報道記事「中国産などのペット用ジャーキーで約600匹死ぬ、米FDAが調査」  
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20131024-00000036-reut-cn>
2. 米国食品医薬品局（FDA）にて公表された注意喚起文書  
<http://www.fda.gov/ForConsumers/ConsumerUpdates/ucm371413.htm>